

CORTEIZ SEQUOIA

SNSを駆使したゲリラ的なプロモーション手法で話題沸騰中の
NIKEと訴訟問題を引き起こしたブランドが提案した2023年モデル

ロンドンを拠点とする“Corteiz（コर्टエイズ）”は、Clint419が2017年に設立したカルト的な人気を誇るストリートブランドだ。ゲリラ的なマーケティング戦略を積極的に行っているブランドとして知られ、2021年にはニューヨークのソーホーで、地獄の切符と限定デザインのTシャツを交換するイベントも実施されている。そして2023年1月17日には、ロンドンのオックスフォード・ストリートにあるNIKEの直営店“NIKE TOWN”の壁面に、Corteizのロゴが映し出された。その画像はInstagramで瞬く間に広がり、ベスモデルや発売方法を予想するスニーカーヘッドスのコメントで大いに盛り上がったのだ。CorteizはNIKEの“CORTEZ（コルテツ）”と発音が似ている事から訴訟に至った経緯がある。そのバックストーリーを知るファッションistaであれば、良い意味で裏切られた気分になったに違いない。その後Clint419のInstagramでベスモデルがAIR MAX 95である事がリンクされたものの、残念ながら国内の正規販売は実現しなかった。

Corteizが提案するAIR MAX 95はプロモーションイベントが開催された後、ロンドンとニューヨーク、そしてバリの3都市のポップアップにて計3種のカラーを販売。その後ロンドンでのみ再販されている。その注目度は達まじく、詳細な情報解禁は発売当日になってから、ニューヨークのポップアップでは情報をキャッチした大勢のスニーカーヘッドスが、クルマの横を駆け抜けて殺到する動画が公開されていた。その手法には批判も少なくなかったものの、プロモーション面では抜群の効果を発揮した事実は否定できない。ここで紹介するのはロンドン限定で発売された“SEQUOIA（セクオイア）”と呼ばれるカラーウェイで、“RULES THE WORLD SEQUOIA”や“GUTTA GREEN”のニックネームも定着している。アッパーはミリタリー感を醸し出すグリン系でコーディネートされ、ライニングやシャンクパーツにはカモフラ柄をインプット。ヒールサイドやトゥガードにはイエローでブランドロゴを刺繍して、コラボらしさを主張しているのだ。



AIR MAX 95 TT
 ▶ Release year : 2023
 ▶ Style code : F92709-300
 ▶ 資料提供 : kuj198139



CORTEIZ AEGEAN STORM

ブラックとグレーのアッパーに明るいブルーでアクセントを加えた
2023年にCorteizが提案したAIR MAX 95のサードカラー

2023年に3色展開されたCorteiz提案のAIR MAX 95のうち、バリのみにリリースされたカラーウェイは“AEGEAN STORM”と呼ばれている。事前に販売方法をアナウンスしたのはCorteizらしさに欠ける演出だが、ニューヨークでの発売時に混乱した影響で、NIKEからの圧力でもあったのだろうか。

AIR MAX 95 TT
 ▶ Release year : 2023
 ▶ Style code : F92709-002
 ▶ 資料提供 : kuj198139



KIM JONES VOLT

AIR MAX 360からインスピレーションを得たディテールが反映された
ヒールサイドのアイコンもアクセントとして活きるキム・ジョーンズ提案モデル

英国のカルチャーと紐づくAIR MAX 95と言えば、キム・ジョーンズ提案モデルも広く知られる存在だ。サイドパネルにAIR MAX 360を連想させるバンチングホールを追加し、シューレースループをオフセットで装着。ここで紹介するカラーの他にオレンジをポイントに配したバリエーションも発売された。

AIR MAX 95
 ▶ Release year : 2020
 ▶ Style code : DD1871-002
 ▶ 資料提供 : hironori209

